



2025年5月26日  
コスモエネルギーホールディングス株式会社  
コスモ石油株式会社  
コスモ石油マーケティング株式会社

大規模生産による国産 SAF を中部国際空港発の DHL 定期航空貨物便に初供給  
～地域に根ざした SAF サプライチェーンで資源循環を推進～

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂）のグループ会社であるコスモ石油株式会社（代表取締役社長：西 克司、以下「コスモ石油」）、コスモ石油マーケティング株式会社（代表取締役社長：高山 直樹、以下「コスモ石油マーケティング」）は、廃食用油を原料とした国内初の大規模生産による国産 SAF（Sustainable Aviation Fuel：持続可能な航空燃料）を、5月23日に中部国際空港（以下「セントレア」）において、DHL Express（CEO：ジョン ピアソン 本社：ドイツ・ボン）が運航する定期航空貨物便に初めて供給したことをお知らせします。セントレアにおける航空機への SAF 供給は今回が初めてです。コスモエネルギーグループが手掛ける国産 SAF の供給により、空港周辺地域で回収された廃食用油が SAF 原料として利用され、セントレアを起点とした SAF サプライチェーンが本格始動したことは、地域と連携した資源循環の推進において重要な一歩となります。



5月23日早朝にセントレアで行われた



セントレア国産 SAF 供給開始記念  
セレモニーに集まった関係者

地域に根ざした SAF サプライチェーンの本格始動を祝し、5月23日にセントレアにおいて、DHL ジャパン株式会社と中部国際空港株式会社の共催による「セントレア国産 SAF 供給開始記念セレモニー」が開催されました。セレモニーには、愛知県の大村秀章知事、空港周辺地域で廃食用油回収を推進する自治体首長、コスモ石油マーケティングをはじめ国産 SAF 供給にかかわる事業社、SAF の環境価値を活用する DHL ジャパンが参集。コスモ石油

マーケティング代表取締役社長の高山直樹は「SAF のサプライチェーンは原料の調達から製造、輸送、そしてお客様への供給まで含めると非常に長いものです。生産された SAF をお客様に供給し、SAF の環境価値を橋渡しする、全体の最後の 1 ピースを担う一員として、無事に本日を迎えられたことは、大変感慨深いものがございます。今後の SAF の普及にあたっては、安全・安定的に生産供給を進めることと、SAF の環境価値を幅広いお客様に認めていただくことが重要です。セントレア様を中心として、各自治体で廃食用油回収にご協力いただけることと、DHL 様の GoGreen Plus を通じて荷主様に環境価値を提供できる仕組みは、まさに SAF 普及のモデルケースになるものと期待しています。弊社がこうした枠組みに参画できることを非常にうれしく思います。」と語りました。

コスモ石油マーケティングと DHL Express は、2025 年 1 月 28 日付で SAF 売買契約を締結しました※1。DHL Express 向けに供給する SAF は、2021 年に NEDO（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）の「国産廃食用油を原料とする SAF 製造サプライチェーンモデルの構築」助成事業として採択され※2 取り組んできたものであり、国内で初めて大規模生産される国産 SAF です。持続可能な製品の国際的な認証制度「ISCC CORSIA 認証」「ISCC EU 認証」を取得しており※3、環境価値が証明されています。コスモ石油、日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長兼社長 CEO：佐藤 雅之）、株式会社レポインターナショナル（代表取締役 CEO：越川 哲也）の 3 社により設立された合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY（代表者：高田 岳志）が製造し、2025 年度よりコスモエネルギーグループを通じて航空各社に供給します。



SAF 製造装置（コスモ石油堺製油所内）  
（提供：合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY）

セントレアを起点とした SAF サプライチェーンは、地域の輸送ハブとしての役割を担うセントレアの呼びかけを通じ、地元における廃食用油の回収活動から、SAF の製造、空港での供給、SAF を使用した低炭素輸送に至るまで、一貫して地域および国内で完結する循環型かつ持続可能な燃料供給体制です。空港、航空会社、産業界、自治体が連携することで、地域に根ざした脱炭素化の実現をめざしています。



セントレアを起点とした SAF サプライチェーン概念図

コスモエネルギーグループは「2050年カーボンネットゼロ」をめざし、日本初の国産 SAF 供給に向けてサプライチェーン構築を進めてまいりました。今後も、脱炭素化や循環型社会の実現を重要なテーマと認識し、社会的課題の解決と企業の持続的発展をめざすとともに、引き続き航空輸送における SAF 利用を推進し、資源循環とサステナブル社会の実現に貢献してまいります。

※1 2025年1月28日プレスリリース

「コスモ石油マーケティングと DHL Express が SAF 売買契約を締結」

<https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/information/press/2025/250128-01.html>

※2 NEDO ウェブサイト [https://www.nedo.go.jp/koubo/FF3\\_100312.html](https://www.nedo.go.jp/koubo/FF3_100312.html)

※3 2024年12月13日プレスリリース

「ISCC CORSIA 及び ISCC EU 認証(国際持続可能性カーボン認証)の取得について」

<https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/information/press/2024/241213-01.html>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

コスモエネルギーホールディングス株式会社

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ 蒔田、横山

cosmo\_pr@cosmo-oil.co.jp